小3理科 ものと重さ No.1

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　同じ種類のアルミニウムでできた、同じ体積（かさ）の「かたまり」と「うすい板」があります。この２つの重さについて、正しく説明しているものはどれですか。

- ○ うすい板の方が、空気にあたる面積が広いので軽くなる。
- ○ かたまりの方が、ぎゅっとつまっているので重くなる。
- ○ 形を変えると、ものの種類が変わるので重さも変わる。
- ○ ものの種類と体積が同じなので、形が違っても重さは同じである。

問2　同じ大きさ（体積）の「木でできた立方体」と「鉄でできた立方体」の重さをくらべたとき、正しい説明はどれですか。

- ○ 木と鉄はどちらも立方体なので、重さは同じである。
- ○ 木と鉄は形が同じなので、どちらも重さはなくなる。
- ○ 木と鉄は種類がちがうので、同じ大きさでも重さはちがう。
- ○ 木と鉄は大きさが同じなので、重さは同じである。

問3　ものの重さを正しくはかるために使う道具はどれですか。

- ○ 温度計やストップウォッチ
- ○ はかりやてんびん
- ○ ものさしや巻尺
- ○ 虫めがねや顕微鏡

問4　はかりやてんびんという道具を使って調べることができるものはどれですか。

- ○ ものの重さ
- ○ ものの明るさ
- ○ ものの温度
- ○ ものの長さ

問5　同じ大きさ（体積）であっても、できているものの種類がちがうとき、それらの重さはどうなりますか。

- ○ 重さは体積の２倍になる
- ○ 重さはすべて０（ゼロ）になる
- ○ 重さはちがう
- ○ 重さは同じになる

問6　ねん土の形を丸い形からうすい板のような形に変えたとき、重さはどうなりますか。

- ○ 形を変える前より軽くなる
- ○ 形を変える前と同じ重さ
- ○ 形を変える前より重くなる
- ○ 重さがなくなってしまう

問7　ものの重さを表すときに使う「g」という記号は、なんと読みますか。

- ○ リットル
- ○ グラム
- ○ びょう
- ○ メートル

問8　同じ人が、立ったり、しゃがんだり、片足で立ったりして体重計に乗ったとき、体重の重さはどうなりますか。

- ○ 片足で立つと軽くなる
- ○ しゃがむと重くなる
- ○ 立っているときが一番重い
- ○ 変わらない

問9　理科の学習で使う「グラム（g）」は、ものの何を表すときに使う単位ですか。

- ○ 長さ
- ○ あたたかさ
- ○ 重さ
- ○ かさ

問10　ものの重さを正しくはかるために、はかりを使う前に、針がどの目盛りを指すように調節しなければなりませんか。

- ○ 50
- ○ 100
- ○ 10
- ○ 0

問11　同じ種類のねんどを使って、丸い形と、細長い棒の形を作りました。体積（かさ）が同じとき、２つの重さはどうなりますか。

- ○ 形を変えると、重さはなくなる。
- ○ 丸い形の方が、重くなる。
- ○ 細長い棒の形の方が、重くなる。
- ○ 形が違っても、重さは同じになる。